

# 若芽の出づる

(平成三年度寮歌)

柴田一君 作歌・作曲

一

若芽の出づる早春に  
孤影も辞せぬ若人の  
尖風躰を貫けば  
漲る大志の息吹有り

二

万物謳歌う盛夏なれど  
榮華の闇部忘るまじ  
凱風四界を覆へども  
鬼哭の嘆きは芯を凍て

三

紅葉吠ゆる秋の窓  
落葉瓢の様を見む  
疾風怒濤の世なればこそ  
真理の迪を一筋に

四

氷雪猛る厳冬は  
心膽練磨の時節かな  
烈風大地を劈けど  
揺るがぬ我がこの宿居